I 調 査 概 要

1. 調査の目的

この調査は、本市内、民営事業所の現状の景気動向を把握し、地域産業の振興施策を検討するうえでの基礎資料を得る目的で実施する。

2. 調査の項目

- (1) 事業所の概要
- (2) 事業所の業況
- (3) 生産·売上
- (4) 受注(製造業・建設業のみ)
- (5) 出荷(製造業のみ)
- (6) 在庫水準 (原材料在庫は製造業のみ)
- (7) 価格
- (8) 資金繰り
- (9) 雇用
- (10) 設備投資動向
- (11) 経営上の問題
- (12) 事業所・業界の動向
- (13) 中小企業振興に関する事業について (テーマ別調査)

3. 調査の設計

(1) 調查地域:新潟市全域

(2) 調査対象:新潟市内の事業所(個人事業主を含む)

(3) 標本数:2,000事業所

(4) 抽出方法:総務省「事業所母集団データベース」から業種別・従業者規模別に

無作為抽出

「業種別・従業者規模別標本数〕

		Ŷ	≅ -		
		1~4人	5~19人	20人以上	μl
		標本数	標本数	標本数	標本数
製	造業	111	111	111	333
非製造業		557	555	555	1, 667
	建 設 業	111	111	111	333
	運輸・通信業	111	111	111	333
	卸·小売業	112	111	111	334
	飲食・宿泊業	111	111	111	333
	サービス業	112	111	111	334
計		668	666	666	2,000

(5) 調査方法:郵送法(調査票の配付,回収とも) (6) 調査期間:平成27年2月20日~3月6日

4. 集計・分析にあたって

- 数値(%)は単位未満を四捨五入しているので、総数と内訳の計は必ずしも一致しない。 BSI (Business Survey Index)は、総回答数に対する「良い・増加・過剰・上昇」、 「不変・適正」,「悪い・減少・不足・低下・悪化」の率(%)を求め、下記計算により 算出した。BSIがマイナスになる場合は「▲」または「-」と表記している。

BSI=「良い・増加・過剰・上昇」割合(%) - 「悪い・減少・不足・低下・悪化」割合(%)

5. 回収結果

		標本数	有 効 回収数	従業者規模区分			回収率
				1~4人	5~19人	20人以上	凹坎宁
総	数	2,000	1,012	341	304	367	50.6%
製 造 業		333	211	73	67	71	63. 4%
非	製造業	1, 667	801	268	237	296	48. 1%
	建 設 業	333	204	58	78	68	61. 3%
	運輸・通信業	333	130	27	34	69	39.0%
	卸·小売業	334	157	57	41	59	47.0%
	飲食・宿泊業	333	107	43	31	33	32. 1%
	サービス業	334	203	83	53	67	60.8%